

# 令和7年度 第4学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>話の中心が明確になるように、構成を考えて話すことが難しい。</li> <li>内容や話の中心を明確にし、構成を考えて文章を書くことが難しい。</li> <li>司会の役割を意識し、目的に応じた話し合いを通して、考えをまとめることが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝わるように、内容の中心を明確にして話す力。</li> <li>内容の中心が明確になるように文章を構成して書く力。</li> <li>目的に応じて要点を整理し、簡潔に発言できる力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者に話す際に主語と述語を明確にさせるとともに、内容の中心など意識すべき観点を提示する。</li> <li>文章を書いたり要約したりする際、段落や文章校正を意識するように促す。また、体験活動等、児童の経験に基づいて書く機会を確保する。</li> <li>司会の役割を明示し、モデルとなる場면을提示したり、板書に流れを記したりし、視覚的な支援を活用する。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>解決の過程や結果について、自分の考えを表現することが難しい。</li> <li>図形や表、グラフを用いて的確に問題解決をすることが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項を新たな課題の解決や生活に活用し、根拠を基にして自分の考えを表現する力。</li> <li>図や表などを用いて課題を解決し、自分の考えを表現する力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力向上推進ティーチャーと連携し、既習事項を確認しながら、自分の考えをノートに書いたり言葉で伝えたりする活動を多く設ける。</li> <li>自力解決や話し合って解決する時間を確保し、根拠を基に考えを伝え合うように促す。</li> </ul>
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> <li>忘れ物が多く、学習用具が揃わない。</li> <li>言葉遣いが不適切で、他者とトラブルになりやすい言動がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見通しをもって、計画的に行動する力。</li> <li>自分の思いを適切な日本語で表現する力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日連絡帳を書くことを習慣化し、翌日の活動をイメージして必要なことを自ら考えられるようにする。</li> <li>語彙を増やし正しい日本語を使うことを意識させるとともに、相手の気持ちを考える場면을意図的・計画的に設ける。</li> </ul>